

2009年6月第2四半期決算説明会資料

株式会社ファーストエスコ
証券コード 9514

FESCO

2009年2月20日開催

目次

1. 09年6月第2四半期(第13期)損益計算書要旨(連結:全社)
2. セグメント情報
3. 省エネ支援サービス事業
4. グリーンエナジー事業
5. 電力ビジネス事業
6. 09年6月第2四半期損益計算書要旨(連結)
7. 09年6月期(第13期)業績見込
8. 電力ビジネス事業の分社化・譲渡計画
9. 総合エネルギーサービスから
カーボンマネジメントサービスへの転換

1. 09年6月第2四半期(第13期)損益計算書要旨(連結:全社)

(単位:百万円)

	07年6月期 (11期)通期	08年6月期 (12期)通期	08年6月期 (12期)中間	09年6月期 (13期)2Q	(前年同期比) 増減額
売上高	10,572	14,926	6,964	7,572	608
売上原価	9,539	14,658	6,707	7,728	1,020
販管費	944	962	478	448	29
営業利益	88	695	221	604	383
経常利益	12	1,017	378	836	457
特別損益	265	69	0	329	329
法人税ほか	59	28	98	17	81
当期純利益	218	1,115	477	1,182	705



2

2. セグメント情報

(単位:百万円)

	07年6月期 (11期)通期	08年6月期 (12期)通期	08年6月期 (12期)中間	09年6月期 (13期)2Q	(前年同期比) 増減額
売上高	10,572	14,926	6,964	7,572	608
省エネ支援サービス事業	5,264	5,039	2,519	2,091	428
グリーンエネルギー事業	1,918	2,085	1,052	1,153	101
電力ビジネス事業	4,084	8,505	3,746	4,746	999
消去又は全社	(695)	(703)	(354)	(418)	63
営業利益	88	695	221	604	383
省エネ支援サービス事業	463	19	82	16	99
グリーンエネルギー事業	81	455	141	357	216
電力ビジネス事業	175	100	157	93	250
消去又は全社	(280)	(320)	(154)	(170)	15

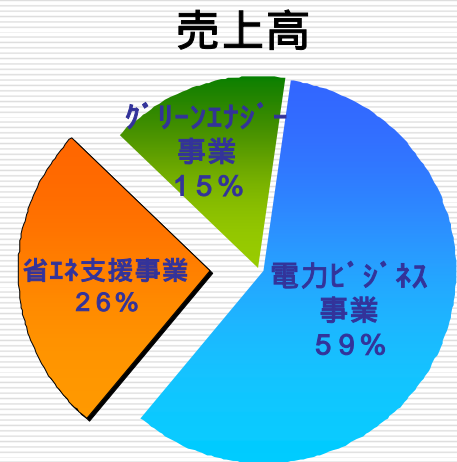
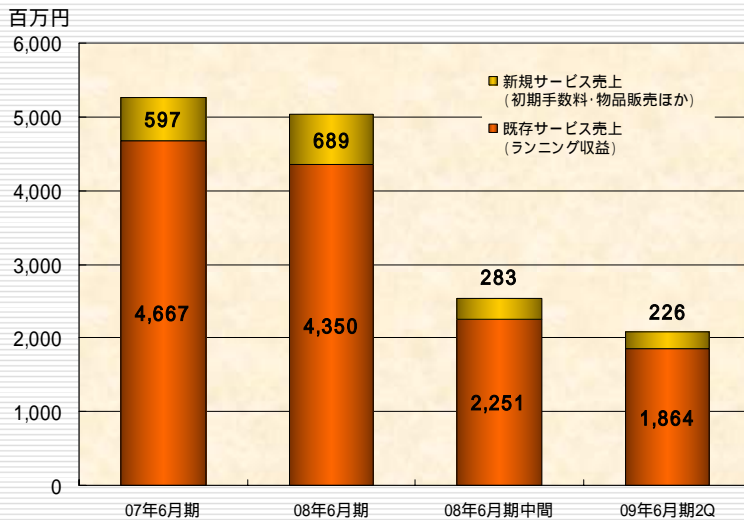


3

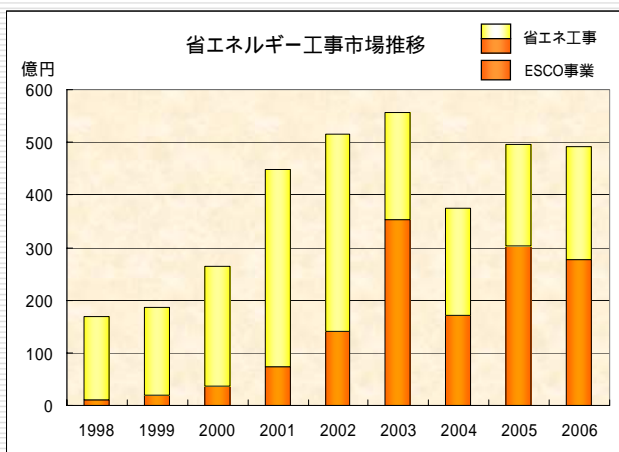
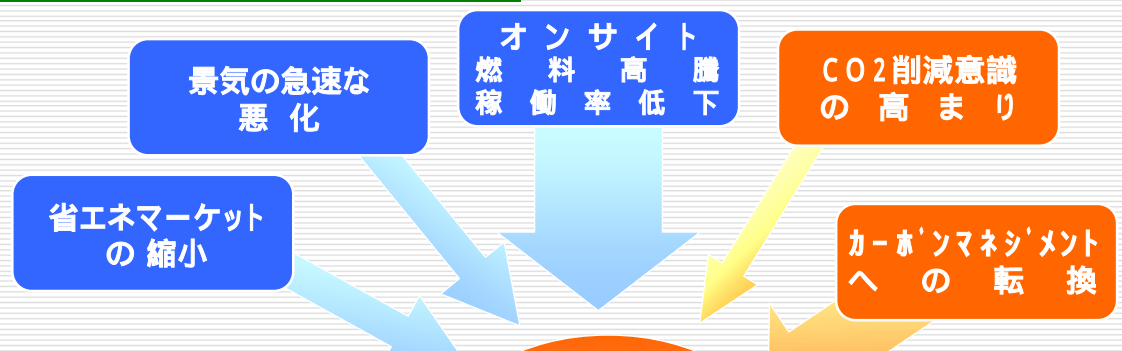
3. 省エネ支援サービス事業

(単位:百万円)

	07年6月期 (11期) 通期	08年6月期 (12期) 通期	08年6月期 (12期) 中間	09年6月期 (13期) 2Q	(前年比) 増減額	(前年比) 増減率
売上高	5,264	5,039	2,519	2,091	428	17.0%
営業利益	463	19	82	16	99	-



3. 省エネ支援サービス事業



(出典: ESCO推進協議会)

<前年同期比>
売上
428百万円
営業利益
+99百万円

ポイント

- ・ 景気の急速な悪化
- ・ 燃料高騰による稼働率低下
- ・ 事業収益の大幅未達



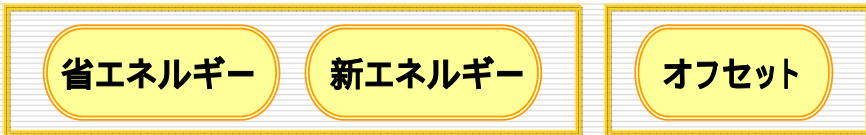
3. 省エネ支援サービス事業

今後の課題

オンサイト事業 : 設備稼働率の向上
業務系ESCO事業 : 省エネ = 省コストニーズ回帰への対応
 総合的なカーボンマネジメントへの転換による
 付加価値アップ
 LED、太陽電池等、新技術の推進・販売



低CO₂排出へのサポート・アプローチ



フィジカル・アプローチ

ファイナンシャル・アプローチ



4. グリーンエナジー事業

岩国WP (単位:百万円)

	07年6月期 (11期) 通期	08年6月期 (12期) 通期	08年6月期 (12期) 中間期	09年6月期 (13期) 2Q	(前年比) 増減額	(前年比) 増減率
発電量(MWh)	71,824	57,206	30,448	21,924	8,523	28.0%
売上高(百万円)	767	602	309	295	13	4.4%
営業利益(百万円)	23	241	80	194	114	-

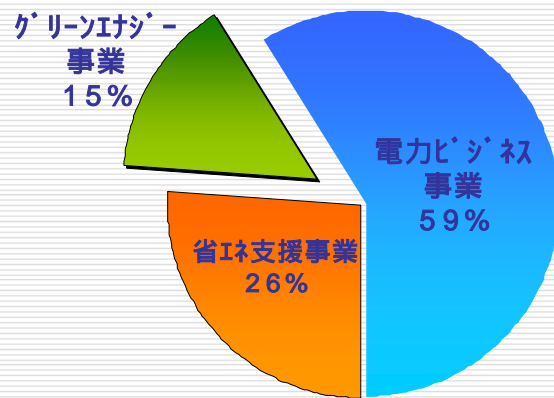
白河WP

	07年6月期 (11期) 通期	08年6月期 (12期) 通期	08年6月期 (12期) 中間期	09年6月期 (13期) 2Q	(前年比) 増減額	(前年比) 増減率
発電量(MWh)	58,440	68,190	35,022	38,835	3,813	10.9%
売上高(百万円)	613	711	368	410	41	11.2%
営業利益(百万円)	92	187	17	136	118	-

日田WP

	07年6月期 (11期) 通期	08年6月期 (12期) 通期	08年6月期 (12期) 中間期	09年6月期 (13期) 2Q	(前年比) 増減額	(前年比) 増減率
発電量(MWh)	50,960	71,567	34,667	36,371	1,705	4.9%
売上高(百万円)	533	769	372	447	75	20.2%
営業利益(百万円)	55	30	10	10	0	-

売上高

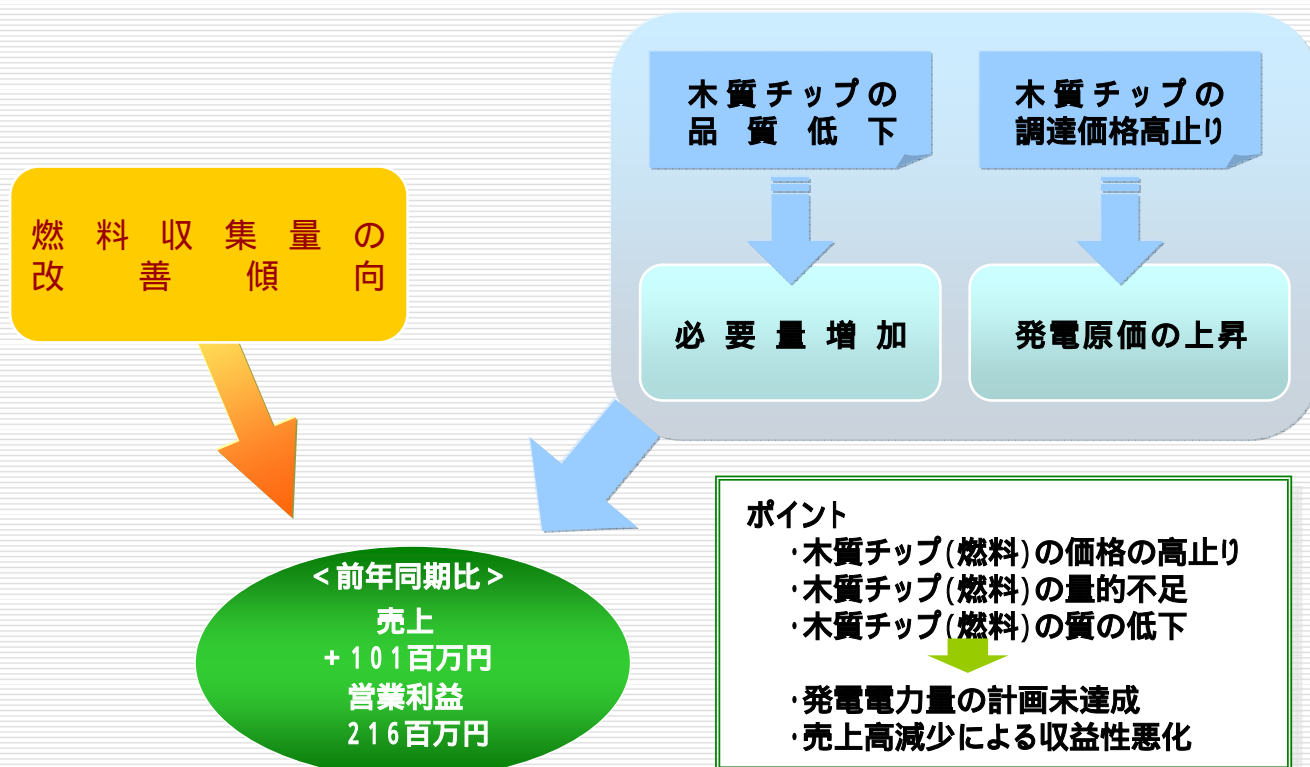


グリーンエナジー事業(発電所)合算

	07年6月期 (11期) 通期	08年6月期 (12期) 通期	08年6月期 (12期) 中間期	09年6月期 (13期) 2Q	(前年比) 増減額	(前年比) 増減率
発電量(MWh)	181,224	198,963	100,136	97,130	3,006	3.0%
売上高(百万円)	1,918	2,085	1,050	1,153	102	9.8%
営業利益(百万円)	81	455	108	341	233	-



4. グリーンエネルギー事業



4. グリーンエネルギー事業

今後の課題

木質チップの安定調達 : 自社でのチップ調達(B/S)の拡大
調達地域の拡大
代替燃料導入の推進

木質チップの品質向上 建廃系チップ比率の向上
発電所側燃料選別の推進

灰処理コストの低減

- ・燃料品質向上による処理量低減効果
- ・灰固化処理によるマテリアルリサイクル

保守・メンテナンスコストの低減

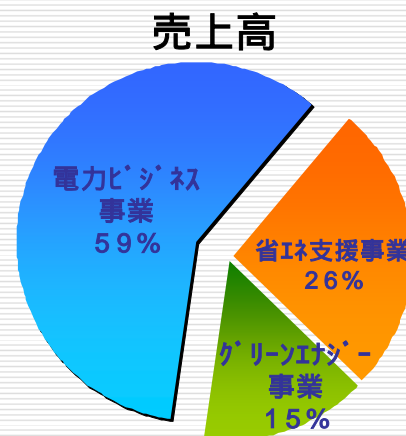
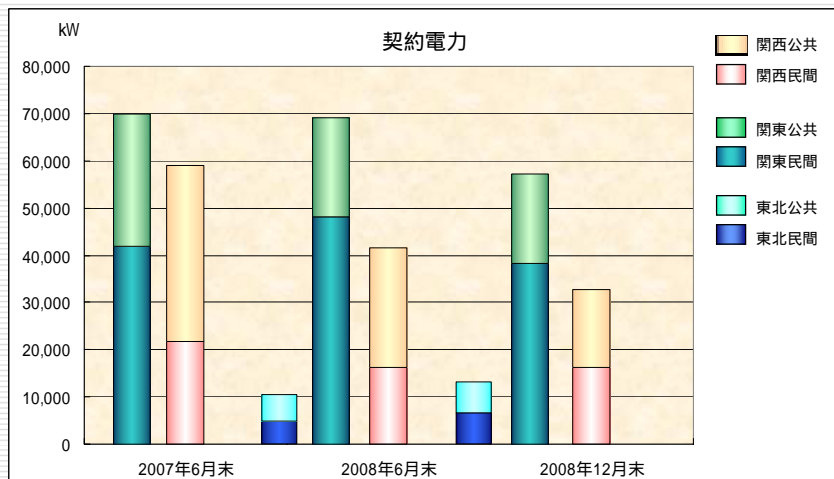
- ・燃料品質向上による設備安定化
- ・軽保守の内製化によるコスト低減

バイオマス関連事業の展開 : バイオマス燃料開発
木質バイオマス開発に関するコンサルティング

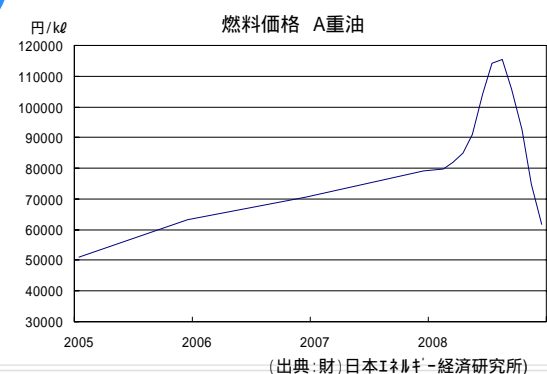
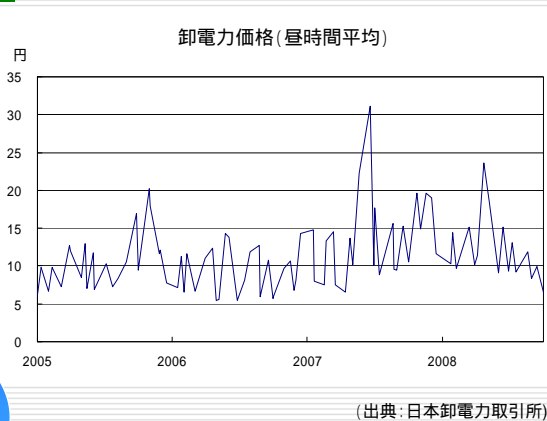
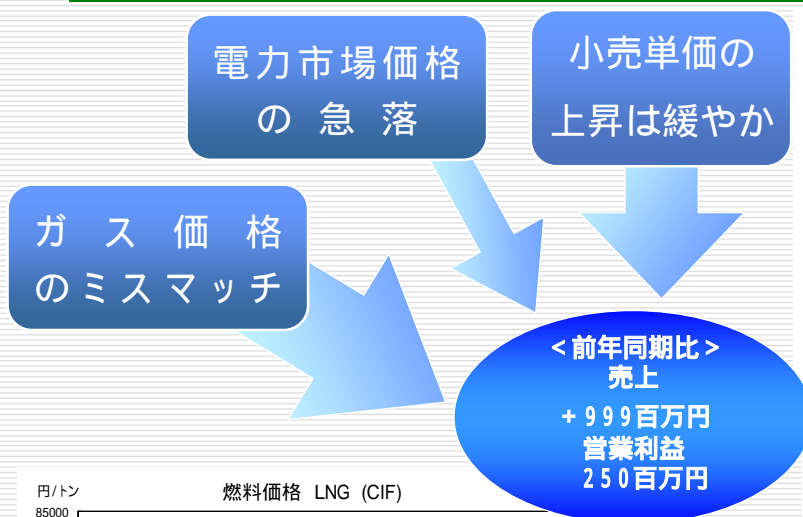
5. 電力ビジネス事業

(単位:百万円)

	07年6月期 (11期) 通期	08年6月期 (12期) 通期	08年6月期 (12期) 中間期	09年6月期 (13期) 2Q	(前年比) 増減額	(前年比) 増減率
小売電力 (MWh)	282,712	442,764	204,188	145,094	59,094	28.9%
売上高 (百万円)	4,084	8,505	3,746	4,746	999	26.7%
営業利益 (百万円)	175	100	157	93	250	-



5. 電力ビジネス事業



6.09年6月第2四半期損益計算書要旨(連結)

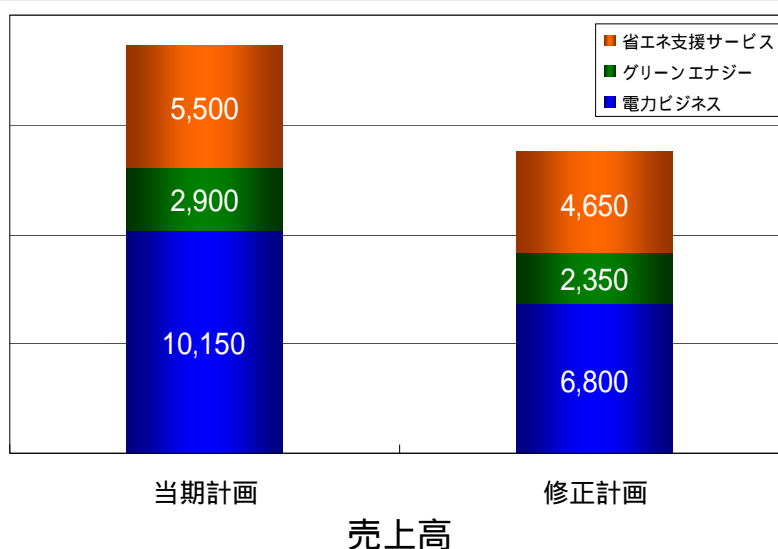
(単位:百万円)

	07年6月期		08年6月期		08年6月期 中間期		09年6月期 2Q		前年比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
売上高	10,572	100.0%	14,926	100.0%	6,964	100.0%	7,572	100.0%	608	8.7%
売上原価	9,539	90.2%	14,658	98.2%	6,707	96.3%	7,728	102.1%		
売上総利益	1,032	9.8%	267	1.8%	256	3.7%	155	2.1%		
販管費	944	8.9%	962	6.4%	478	9.0%	448	6.5%		
営業利益	88	0.8%	695	4.7%	221	3.2%	604	8.0%	383	-
営業外収益	115	1.1%	152	1.0%	6	0.1%	37	0.5%		
営業外費用	191	1.8%	474	3.2%	164	2.4%	269	3.1%		
経常利益	12	0.1%	1,017	6.8%	378	5.4%	836	11.0%	457	-
特別損益	265	2.5%	69	0.5%	0	0.0%	329	4.3%		
法人税 住民税 事業税	38	0.4%	18	0.1%	103	1.5%	17	0.2%		
法人税等調整額	28	0.3%	11	0.1%	3	0.1%	0	0.0%		
少数株主損失	6	0.1%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
当期純利益	218	2.1%	1,115	7.5%	477	6.9%	1,182	15.6%	705	-



12

7.09年6月期(第13期)連結業績見込



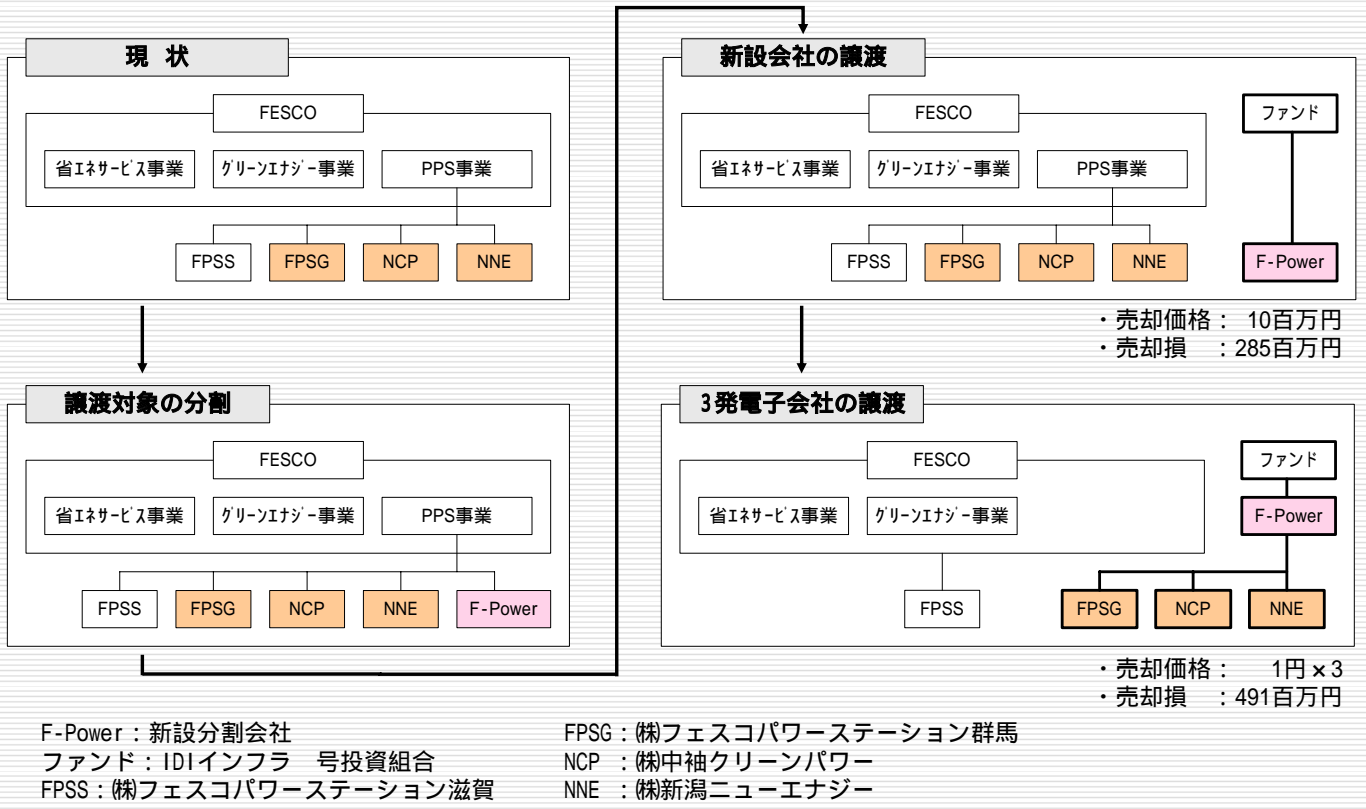
売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
17,410	610	145	80

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
13,200	860	1,200	1,700



13

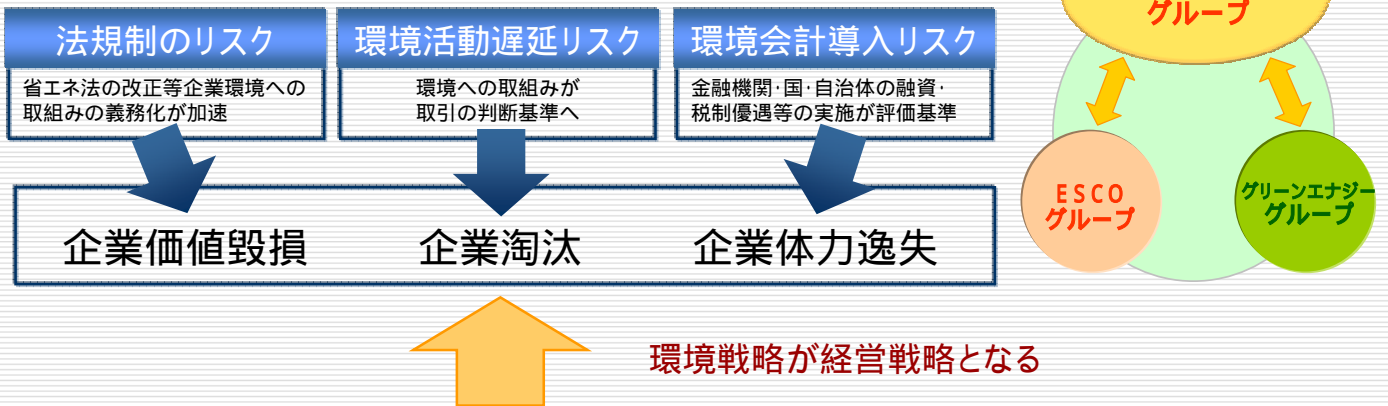
8. 電力ビジネス事業の分社化・譲渡計画



9 総合エネルギーサービスからカーボンマネジメントサービスへの転換 - カーボンマネジメントグループを中心としたサービスの集約化 -

FESCOの目指す新しいESCOの形

時代のニーズは、CO₂の排出削減
環境社会の到来によるビジネスリスクの排除



FESCOカーボンマネジメントサービスの提供

- ・最適なCO₂対策の提案・実現支援
- ・企業の環境インフラの整備支援
- ・ステージ毎の的確なソリューション
- ・環境対策による企業価値の極大化支援



9 総合エネルギーサービスからカーボンマネジメントサービスへの転換 - 低炭素社会の実現のために -

